

第3回 広域観光連携専門委員会 会議録

日時：平成28年10月12日

14:00～

会場：糸魚川市役所 302 会議室

1、開会挨拶〈事務局：糸魚川市観光協会 滝川〉

2、報告

(1) 関西エージェンツモニターツアーについて（別紙）

〈新潟県糸魚川地域振興局：大林専門員より説明〉

- ・今回のモニターツアーの結果はご協力いただいた全ての施設やトキ鉄等にはお伝えしている。場合によっては出向いて説明もさせていただいた。

(2) 大糸線キハ52限定ストラッププレゼントキャンペーンについて（別紙）

〈新潟県糸魚川地域振興局：佐藤主事より説明〉

- ・好評で今でも電話で問合せがある。スタンプだけ押しにわざわざ泊りがけで来られる方もいらっしゃる。

〈白馬村観光局〉

- ・安曇野市、松川村、白馬村、大町市、池田町、小谷村6市町村から構成されている大糸線の「ゆう浪漫委員会」というのがありその中にJR東日本長野支社も入っており松本～南小谷までの間で「大糸線の旅」という季刊誌を年4回発行している。来年大糸線全線開通60周年を迎えるにあたり「ゆう浪漫委員会」で実行委員会を立ち上げ共同で松本～糸魚川までの連続したキャンペーンに繋がればと思う。それと同時に長野市まで回れる周遊キャンペーンもできればと思う。長野市から南小谷まで「リゾートビューふるさと号」も走っておりアンケート結果の中にも「リゾートビューふるさと号」があるので興味を持っていただいている方もいらっしゃる。このアンケート結果を持ち帰り近々に「ゆう浪漫委員会」メンバーに提案させていただきたい。

〈事務局〉

- ・今回はJRに西日本の区間でやらせていただき皆様にお諮りせず我々の方で進めさせていただいた。春の総会では継続して2、3年やってから平成29年に南小谷から南の方という予定だが事務局、地域振興局ともまた同じものを作って良いのか、それとも経路の違う方向にした方が良いのか、皆様の方を主体でぜひアイデアを出していただきたい。
- ・アンケート結果にお客様の方から「フリーきっぷ」や「イベント列車」や「フリー周遊」などのリクエストがあるがその声がお客様に届いていない。何らかの形でJR側と接点を見つけてやっていければと思う。

＜白馬村観光局＞

- ・我々がすべきことは常にリニューアル、商品構成の維持、向上させていくのが必要。

(3) 駅レンタカー乗り捨て無料事業について

＜事務局より報告＞

- ・結果22件しかなく正直もう少し数字が伸びてほしかった。何がいけなかったのか反省していかなければいけないしこれではない別の形の二次交通も考えなければならない。
- ・駅レンタカー乗り捨て事業は終わったがオプションとして抽選で6市町村の特産品が当たるキャンペーンを実施したので控えの予算から出す予定。駅レンタカーの方から各市町村に商品購入の手続きの連絡が行くかと思しますので対応をお願いしたい。
- ・駅レンタカーはJRのチケットと一緒に購入するが画面にはこのキャンペーンの事は出ていなく現地に行って申し込みをしないと頼んだことにならないのがネックになった。
- ・一応JR西日本の駅レンタカーのHPには掲載してあったが駅レンタカーのHPで買える形にまで持って行きたかった。

3, 審議事項 今後の活動ならび新しい活動について

(1) レイクタウンキャンペーンについて(10月15日(土), 16日(日))

＜事務局より説明＞

- ・機材は持ち込みでMCと音響操作スタッフは外注。
 - ・プログラムで「じゃんけん大会」があるが何かノベルティーなど可能であればぜひご提供いただきたい。
- ＜新潟県糸魚川地域振興局＞ティッシュ100部用意、＜白馬村観光局＞村男のボールペン40本用意、＜上越市＞「義の塩」10袋予定しているが武将隊のステージでも使いたいので全てじゃんけん大会に回せないかもしれないとの事。
- ・ワンステージだけ6市町村それぞれの商品の詰め合わせにしたり1等商品をイベントに出展する「清耕園ファーム」や「磯貝鮮魚店」で購入しても良いかと思う。

(2) 台湾メディア招致について

＜白馬村観光局より説明＞

- ・富山空港でのお出迎え(横断幕で「ようこそいらっしゃいました」と提示)をできれば朝日町と糸魚川でやっていただきたい。
- ＜朝日町＞可能だが持ち帰ってもう一人出せるか検討、27日の「ありがとうございました」の見送りも可能。 ＜糸魚川市＞2名予定

＜大町市＞

- ・このスケジュールだと余裕がないので車中でお弁当を食べていただきできるだけ車窓を見てもらう様をお願いした。

<白馬村観光局>

- ・台湾や中華圏の人は盛大なおもてなしを喜ぶし後々までそれが響いて来る。2泊目は白馬村、3泊目は上越市。夕食後に直ぐに解散というのもそっけないので白馬村ではお泊りの際に観光事業者にかけて名刺交換をしてもらおう事にしたが上越市でも名刺交換しませんかと観光事業者にかけてもらう事は可能か？

→<上越市>インバウンドの関係の者に確認してみる

- ・今まで受け入れで時間通りに予定通りに行ったという事はなく必ずしもこの工程通りの順番でやらなければならないというのは無く臨機応変に対応して頂きたい。現場合わせで良い位な余裕を持って受け入れていただきたい。

<朝日町> 予め通訳の方に工程の素案や簡単な解説みたいな物を渡した方が良いのか？

→<白馬村観光局>通訳が白馬、大町、小谷以外はあまり分からないので予め視察する情報を出しておいた方が良い。

<白馬村観光局>夜の宴会には各市町村2名ずつ、可能であれば課長・係長クラスに出てほしい。宴会時間は1時間から1時間半位で宴会の中身については各市町村おまかせするがさらっと市町村のPRなどしても良いのかと思う。

<事務局>1日目夜の7名分（台湾メディア5名、通訳1名、JTB1名）の宴会費については2, 3日分はホテル宿泊代の中に組み込まれているが初日の飲み会については6000円とし、出た部分は会で負担。市町村出席者は合計13名。その様な予定で行いたい。

<事務局>招請事業と台湾セールスコールはJTBがこの事業を受けているが事業内容が見えていないので1度説明に来てほしいとお願いをしたが21日（金）に説明をしに来られるとの事。皆様のご都合はどうか？

<白馬村観光局>来月に控えているので早めに知りたい。土沢さんの方で聞いてもらい各市町村に情報を流してほしい。何時に何処に行くか、どれに乗るかなど工程が知りたい。

<事務局>説明会にお越しいただける方はお越しいただきたい。

(3) 29年度のVJ連携事業の申請について

<白馬村観光局より説明>

- ・H29年の事業として台湾の旅行会社を招き4月に日本海エリア、(観桜会など実際開しているところを見てもらいたい)のと、6月に北アルプスエリア(高山植物や黒部の残雪を見てもらう)を見てもらう。
- ・台北の国際博覧会(3日間)に出展しその前日にセールスコールをしたい。
- ・9月に台北のサイクリングイベントに北アルプス日本海広域連携会議の統一Tシャツを作って参加したい。YouTube用の動画も作りたい
- ・旅行会社やサイクリングクラブに貼っていただける様なポスターも作りたい。

＜マレーシアスランゴール州との政府観光事業＞について（案）

- ・ 6市町村で抱えているホテルの観光を上手く使いながらマレーシアのスランゴール州と姉妹提携したい。
- ・ 6、7、8月のホテルの時期に招請したく6月下旬に日本海側エリアのホテルをまず見てもらう。
- ・ 白馬五竜の5社がツアー商品として企画されているので伝はある。
- ・ 6市町村のホテル絡みのパンフレット作成。
- ・ ツーリズム EXPO ジャパンで政府観光局の局長と面会してきた。その際に上越市の北川さんにもご同席いただいたが「ホテルをどの様にして保護しているのか？」などホテルの保護の取り組みなどを聞かれたので観光だけでなく「環境」を含めた情報交換なども行いたい。我々の話を持ち帰って検討したいとの事。
- ・ 6市町村に関わる事なのですぐにとという事ではないが今回案として出させていただいた。
- ・ VJ事業は10月末の申請の締切。台湾、マレーシア2つともVJ申請に通るか分からないが全国でもムスリムで申請しているところは少ないので有利ではある。
- ・ 実は独自で台湾に営業に行かれている白馬村の事業者からVJ事業を一緒にやらせてほしい、お金も出すという打診があったが事業としてしっかりしていないのであと1、2年は待つてほしいとお願いした。このVJ事業に民間の事業者が増えれば資金も増え提携する国も増えるという構図。

＜新潟県糸魚川地域振興局：大林専門員＞

- ・ 県の幹事会を通していない様なのでこの内容を見てもらいご意見をいただきたい。

＜白馬村観光局＞

- ・ 各市町村持ち帰っていただいて特に台湾の方だけでも是非突っ込んでお話をしていきたい。

＜29年度の予算案＞ 資料 P19 参照

＜事務局＞

- ・ 29年度も皆様同額の見合う様に展開して行きたい。
- ・ 今年はVJ事業が一番多かったがH29年もVJメインでやる。
- ・ 予算要求の時期になってきているので今年は皆様から少し聞き取りをして予算に反映していきたい。

＜糸魚川市＞

- ・ 糸魚川市は大糸線絡みでやりたい事業があるので予算要求する予定。

＜事務局＞

- ・ 負担金は今年並みの要求でお願いしたい。内容はVJ中心に鉄道の魅力の事業、キャンペーンなど。

- ・詳細については皆様と詰めて行きたい。
- ・VJ絡みで長野県と岐阜の昇龍道の売り込みを台北でやるという情報を JTB 新潟法人営業からいただいております JTB 新潟法人営業の方から長野県が行くのであれば北アルプス広域観光連携会議の VJ絡みのパンフレットも持って行ってほしいとお願いされたので大町市さんの方で少し段取りしていただいている。
- ・VJ絡みで富山県の魚津市から北アルプス日本海広域連携会議と手を組ませていただきたいと紹介あった。魚津市も台湾をターゲットに VJ事業をしているが申請条件の1つとして県をまたがるというのがあり朝日町さんも入っておられるとの事。結論から言わせていただくと北アルプス日本海広域連携会議の定義としては北陸新幹線糸魚川駅を中心とした広域観光連携。魚津市となると黒部宇奈月温泉の更に東になりものすごい広域になる事と連携会議エリアの中で新幹線駅が3つ存在し中々事業がやりにくいとの事で今回は見合わせたがこの話をまだ終わりにしないでほしいという話になっている。コンセプトが崩れてくるとどこでも良いという事になる。ある程度のところで線引は必要。

<朝日町>

朝日町と魚津市との間に入善町と黒部市がありさすがにそれを飛び抜かしてというのも今実情としてあまりよろしくないのかと思う。

<白馬村観光局>

例えばこれが DMO 対 DMO の話になってくると同じコンセプト同士であれば飛び地であれば連携できるというのが VJ事業については設立趣旨が違うと思う。

<事務局>

この事業自体は時代に見合った事業だと思う。皆さんが地域貢献の為に何ができるか前向きに考え始めている。

- ・以前、国内旅行向けの旅行商品が催行された場合の費用は当協議会が負担すると言っていたがこの度、助成金のマニュアル、申請書を作成した。残り半年ではあるが是非活用していただきたい。